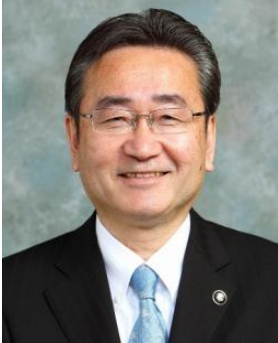


# 八王子の新たな観光地づくりに向けて



本市には、ミシュラン三つ星観光地の高尾山をはじめ、関東屈指の山車や神輿が練り歩く夏の八王子まつり、甲州街道のいちょう並木が色づくころに開催されるいちょう祭り、そして、伝統と文化で培われた八王子織物、八王子車人形など、人びとを魅了する観光資源が豊富にあります。

特に高尾山は、毎年多くの観光客が訪れる人気の高い八王子の観光地ですが、この来訪者をさらに市内の周遊へとお越しいただくようにするためには、豊富な観光資源を積極的に発信していく必要があると考えております。

本市の北部に位置する加住地区には、国史跡の滝山城跡や滝山観桜林、高月町の田園風景、加住丘陵の自然環境といった魅力ある観光スポットがあります。

そこでこの度、滝山城跡を中心としたこの魅力ある加住地区を「滝山観光エリア」と位置付け、八王子の新たな観光地づくりに取り組むための「八王子市滝山観光推進ビジョン」を策定いたしました。

都心からも近く、里山風景が残る昔懐かしいまち八王子滝山（タキヤマ）。本ビジョンでは、「ちかひなか。八王子タキヤマ」を基本理念に、この地域にある歴史や文化、自然環境などの特性を活かしながら、おもてなしの心をもって新たな八王子の観光地づくりを進めることといたしました。地域の皆様と手を携えながら、歴史あるまちの観光情報の発信や観光客の受け入れ環境の整備、体験プログラムの開発などを進めてまいります。

ビジョンに掲げた取り組みを着実に実行することで、お子さんから高齢者まで、幅広い世代の人たちが、さまざまな体験を通して楽しめる「滝山観光エリア」としての空間整備を行うとともに、地域住民と来訪者が交流を深め、住んでみたい、住み続けたいと愛着を感じていただける新たな観光地づくりを進めてまいります。

結びに、ビジョンの策定にあたりまして、貴重な御意見をいただきました「滝山観光推進を考える会」の皆様をはじめ、御協力をいただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

平成28年 3月

たか ゆき  
八王子市長 石森孝志